

G-kit2.0 スロット版 取り扱い説明書

はじめに

このたびは、お買い上げ誠にありがとうございます。本書は、本製品の所有者、管理者、運営者の方を対象としたものです。本書では、設置・運営・保守・点検・移動など、本製品を安全にご利用頂く為の方法が説明されています。本製品の設置、運営、保守、点検、移動などにあたっては、本書を熟読、理解された方が行うようにしてください。また、本書は日常運営時など、必要な際はすぐに見られるよう大切に保管してください。また、本製品を移設するさいには、必ず本書を添付してください。

【パチスロ到着時に確認していただきたいこと】

パチスロ本体及びG-KITが到着しましたら、付属品の確認及びパチスロ内部のコネクター類がきちんと接続されているかお調べください。

発送前に全て確認しておりますが、運送中にトラックの振動などにより、コネクタ類が外れたり緩んだりすることがあります。その場合は、必ず電源を切った状態にてコネクタ類を一度外して再度つけなおして頂ければほとんどのエラーは修復できます。

【初期不良の場合】

上記に記載してあるコネクタの付け替えなどをしていただいても、修復できない場合は、当社までご連絡をお願い致します。迅速に対応、修理をさせていただきますので、ご安心ください。

但し初期不良は商品到着後、7日以内の対応となりますので、ご注意ください。返送となる可能性もございますので、商品到着後7日以内はダンボールを捨てないようお願い致します。なお、初期不良に関する往復送料は全て当社負担にて対応させていただきます。

【アフターフォロー】

初期不良対応期間を過ぎた故障に関しましても、出来る限り対応させていただきますのでご安心ください。部品を使わない修理などは無償にてお受けしております。(送料はお客様負担となります)何かございましたら、サポートセンターまでお気軽にお問い合わせくださいませ。

安全上の注意

「安全上の注意」には、人身事故や財産への損害を未然に防ぐと同時に、本製品を安全に使用していただく為に必ずお守りいただきたい事項を記載しています。これらの事項を十分に理解したうえで、本製品をご使用ください。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人身事故による身体への障害及び、人命への影響を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害の可能性が想定される内容を示しています。

設置について

警告

- 本書の説明、指示の手順に従って設置してください。手順に従わない場合、感電事故や怪我の原因となります。
- 本機は屋内専用です。本機を屋外や下記のような場所には絶対に設置しないでください。事故や故障の原因となります。

- 屋内プール、シャワー周辺などの湿気が多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具などにより直接熱せられる場所や危険物の近辺
- ほこりの多い場所
- 雨漏りや漏水の発生しやすい場所
- 空調器具の近くなど、温度差激しい場所
- 傾斜がある、振動が激しいなどの不安定な場所
- 消防施設に近い場所
- 非常口をふさぐ場所

- 筐体背面にある通気穴を壁などでふさがないでください。装置内部が高温になり、火災や故障の原因となります。
- 本機の上に、液体（飲料など）の入った容器や小さな金属類を置いたりしないでください。本機内部に水や金属物が入ると、火災や感電などの事故の原因となります。
- 電源は必ず AC100V±10V 50/60Hz コンセントを仕様してください。また、電源プラグは必ず専用コンセントと設けて、そこに接続してください。同一ラインに大容量の機器（エアコンや大型筐体）を接続している場合、火災や感電事故の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを乗せたり、また熱器具に近づけたりしないでください。コードが破損し、火災や感電事故の原因となります。
- 本機は、必ず水平な場所に設置してください。転倒により事故や怪我の原因となります。

注意

- 本機は、必ず水平な場所に設置してください。コイン識別機能が正常に動かないことがあります。
- 電源コードは人が踏んだり蹴ったりするような通路には設置しないでください。適用温度の範囲を超えると故障の原因となります。
- 仕様適用温度（周囲温度）10℃～35℃の場所に設置してください。適用温度の範囲を超えると故障の原因となります。
- プラスチック製部品の取り扱いには、注意してください。事故・怪我の原因となります。
- キャビネットに登って作業することは絶対にしないでください。事故・怪我の原因となります。

移動運搬について

警告

- 移動する前には必ず電源プラグを抜いてください。事故・怪我を防ぐ為に必要です。
- 移動する前に全てのドアを施錠してください。事故・怪我を防ぐ為に必要です。
- 移動時に電源コードを傷つけないでください。事故・怪我を防ぐ為に必要です。
- 本機の移動・運搬は、事故を防ぐために、無理なく安全に作業を行える人数で、周囲の状況に十分注意を払った上で行ってください。
- 筐体を移動する際は、周囲の安全に注意し、進路が十分に確保されていることを確認して必ず複数人員で行ってください。

注意

- 指示以外の箇所には、絶対に触れないでください。事故・怪我の原因となります。
- 特に段差のある床面の移動・運搬は筐体を持ち上げるようにしてください。事故や怪我を防ぐ為に必要です。
- 移動・運搬の際は、大きな衝撃を与えないように注意してください。破損や故障の原因となります。
- 筐体を移動する際は、操作レバーを支持しないでください。事故・故障の原因となります。

保守について

警告

- 保守をする際には必ず本体の電源を切ってから行ってください。電源を切らない場合、感電事故の原因となります。
- お客様ご自身による模倣、改造行為は、絶対に行わないでください。火災や感電事故の原因となります。
- 機械に使用する部品は、必ず弊社指定のものを使用してください。弊社指定部品をしようしない場合、事故や故障の原因となります。
- 本機のコネクターの接続は、確実に行ってください。差込不足や、誤った接続は火災や感電の原因となります。
- 定期的に内部を点検し、異物を取り除いてください。異物を放置していると、火災や感電事故の原因となります。

注意

- 本機に揮発性の液体（ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤など）をかけないで下さい。キャビネットに付着すると、塗装がはげたり、光沢が失われる場合があります。
- 筐体が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きするか、もしくは、水拭きをしてください。汚れがひどいときは中性洗剤をご使用ください。

営業について

警告

■ 次の場合は、直ちに電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、購入先、もしくは弊社にご連絡ください。そのままの状態で使用すると火災や感電などの事故の原因になります。

- 故障をおこした場合
- 破損した場合
- 内部に水や異物などが入った場合
- 発煙や異臭、異音が生じた場合

■ 製品の上に登る、寄りかかる行為をしないでください。事故や怪我の原因となります。
■ ホッパー等、駆動部分の稼動中には手を触れないでください。怪我や故障の原因となります。

注意

■ キャビネットの開口部、すき間に指や異物を入れさせないでください。事故や怪我の原因となります。
■ 部品の上に荷物や飲み物を置かないように指導してください。物の落下による機械の破損・事故を防ぐ為に必要です。
■ 製品を叩く、蹴る、ゆらすなどの乱暴な行為は直ちに止めさせてください。事故や故障を防止するために必要です。
■ 本機を移設する際には、必ず本書を添付してください。

運営について

警告

■ 本機は日本国内でのみご使用ください。海外で使用されると事故や故障の原因となります。
■ 濡れた手で差込プラグなどの抜き差しはしないでください。感電事故の原因となります。
■ 電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを乗せたり、また熱器具に近づけたりしないでください。コードが破損し、火災や感電事故の原因となります。
■ 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）、交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電事故、漏電の原因となります。
■ 電源コードのコンセントへの接続は、金属部分が見えなくなるまで確実に差し込んでください。接続が不完全な場合、ほこりなどが付着して、火災や感電事故の原因となります。
■ 設置場所への製品の固定（アジャスターで製品を固定してあること）を確認してください。固定されていないと、転倒や移動による事故の原因となります。
■ 本機の使用する部分は、必ず指定のものを使用してください。当社指定の部品でない場合、事故や故障の原因となります。

注意

■ 完全にプレイできるスペースの確認をしてください。事故や怪我を防ぐため必要です。
■ プラスチック製部品の取り扱いには注意してください。事故や怪我を防ぐため必要です。
■ 本機を長時間ご使用にならない時は、安全のため必ず電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いてください。

【G-KIT運用に関して】

■ 使用せず長期間経過後にG-KITの電源を入れた場合、又は設定変更をした場合は、G-KIT再設定のため1分ほどゲームが出来ません。再設定中1分程度は100円・メダルを投入しないようお願い致します。また電源ON時や再設定中にコネクタの付け替えなどをしないで下さい。
深刻な故障の原因となります。

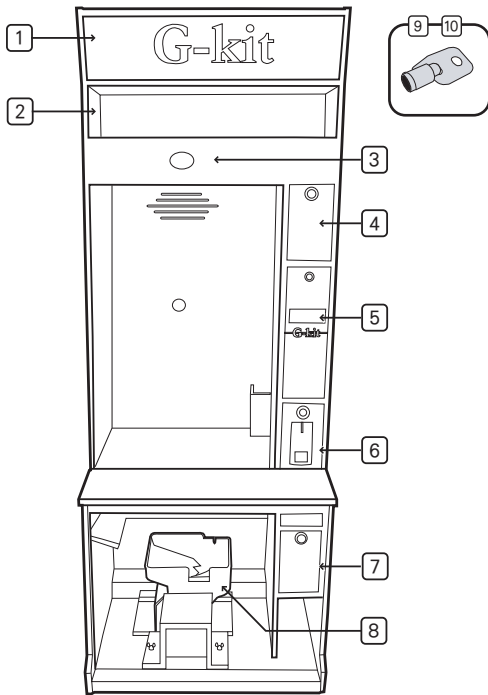
廃棄について

注意

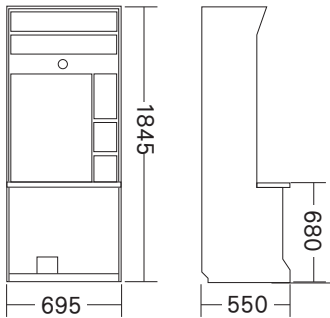
■ 本製品を廃棄する場合は、法令に従った収集・運搬および処分を行って下さい
■ 当社（ビッグソリューション）にて無料引き取りもさせて頂いております。お気軽にご用命下さい。
また動作品品に関しては、買取もさせて頂いております。別途お問い合わせ下さい。
■ 本製品を廃棄する際の収集・運搬および処分を他に委託する場合は、各々専門業者に委託して下さい。

各部説明

キャビネット



- ① **デザインロゴパネル**
通常は「G-kit」のパネルが装着されています。(オプションで、店舗様オリジナルのロゴパネル製作も承っております。)
- ② **小物置き**
- ③ **パチスロ用データカウンター、設置位置**
標準装備されている、パチスロ用データカウンターの設置位置です。
ご契約時に、お好きなタイプをご選択頂けます。
- ④ **G-kit2.0パチスロ版用、メイン基盤 (内部に設置)**
G-kit2.0パチスロ版の、セットアップ・運用設定・エラー解除などを行う為の基盤が入っています。
- ⑤ **クレジット表示板**
- ⑥ **100円投入機**
- ⑦ **キャッシュボックス**
投入された100円硬貨を貯めておくボックスです。この部分だけ、他の扉とは違う鍵で開閉を行います。
(⑩ の、キャッシュボックス鍵のみ。)
- ⑧ **ホッパーまたはバンダー設置位置**
2WAY・現金機運用の場合にはホッパーが、バンダー運用の場合にはバンダー(カプセル用またはDVD用)が
据え付けられます。
- ⑨ **扉鍵(×1個)**
コイン・100円投入機、クレジット表示板、下部扉の開閉を行う鍵です。(⑩)の鍵と同じ形状をしています。
- ⑩ **キャッシュボックス鍵(×1個)**
キャッシュボックス(⑦)のみに対応している鍵です。(⑨)の鍵と同じ形状をしています。
※大切に保管して下さい。



仕様

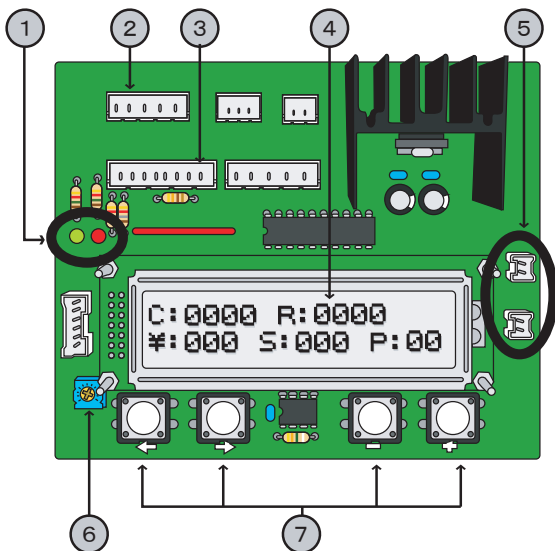
使用電源～ AC100V±10V (50/60Hz)

製品重量～ キャビネット:70kg バンダー:7kg

キャッシュ容量～ 2500枚

サイズ～ 高さx1845mm、幅x695mm、奥行x550mm

メイン基盤



- ① **緑→電源ランプ** : 基盤に電源が入っている間光ります。
赤→エラーランプ : カプセルバンダーにエラーが発生すると光ります。
- ② **ホッパー側基盤、コネクタ接続部**
スロットのホッパー側基盤のコネクタが、ここに繋がります。
- ③ **オートプレイ基盤、コネクタ接続部**
スロットのオートプレイ基盤のコネクタが、ここに繋がります。
- ④ **LCD液晶画面**
運用方法や機種設定、払出し設定、カウンタ、エラーなどがデジタル表示されます。
- ⑤ **外部カウンタ、コネクタ接続部**
外部カウンタを接続する部分です。
- ⑥ **コントラスト調節つまみ**
LCD画面のコントラストを調節するつまみです。
- ⑦ **LCD操作ボタン**
LCD液晶画面にて、各設定やカウンタの値などを操作するためのボタンです。
詳しい使い方は、本書6ページの「メイン基盤LCD操作方法」をご参照下さい。

G-kit2.0のメイン基盤の特性と注意事項

G-kit2.0のメイン基盤にある「LCD」(液晶画面)では、以下の操作が可能です。

- 現行、月計、累計カウンタの閲覧とリセット。
- メダル、現金、景品などのIN/OUTの設定。
- 払出し方法(ゲーム性)の設定。
- 外部デバイス(外部カウンタなど)の設定が二つまで可能。
- ベンダー払出しでのエラーが発生すると、液晶に表示される。
- 管理モードで、運用方法とメーカー別のスタート極性・ストップ極性の決定。

※開発者用コネクタは基本的に使用しません。デバッグは、弊社において全て行います。

! G-kit2.0のメイン基盤の電源ONのタイミングは、スロット機の電源ONタイミングと連動している必要があります。必ずG-kit基盤とスロットの電源は同じ『タップ』に接続し、運用して下さい。

【電源が入るのがスロット機側が早い場合】

セレクトエラーが出る可能性があります。機種により、エラーの種類が異なります。

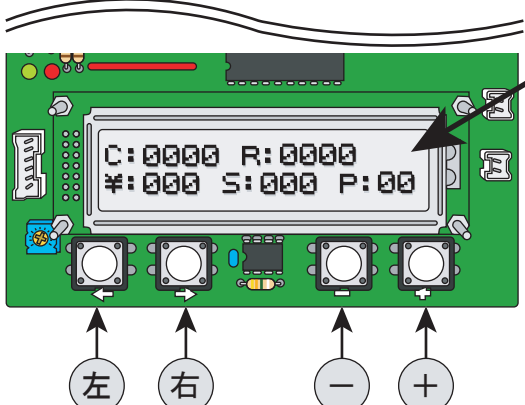
【電源が入るのがG-kit側が早い場合】

スロット機の入力信号の定常状態が読めず、極性の自動認識が失敗しますので、スロット機の電源ON時になんらかのエラーが出る可能性が高いです。

以上のような場合は、同じタップに全てのコンセントを接続し、再度電源を入れ直して下さい。その後、『管理モード』より初期設定をやり直して下さい。

メイン基盤LCDの操作方法

メイン基盤、LCD液晶



LCD通常表示画面

C : クレジット数 (0~9999まで)
R : 払出し設定枚数 (0~9999まで)
¥ : 100円投入枚数 (0~999まで)
S : サービス回数 (0~999まで)
P : 景品払出し回数 (0~99まで)
またはコイン払出し回数
(※払出し設定が100枚以上の場合)

! G-kit運用時は、必ず上図のような通常画面に戻してから運用するようにして下さい。
※壊れる可能性は低いのですが、エラーになる可能性があります。

管理モードから通常画面に戻るには、メニュー番号【99】を選択し、(+)(-)を同時押しするか、メニュー画面の任意の場所で(左)(右)を同時押しして下さい。

| LCD基本操作 | | | |
|---------|----------------------|-----------------|------------------------|
| (左) | 画面上カテゴリ内で、カーソルを左に動かす | (+) (-) 同時押し | メニュー内容を実行する。 |
| (右) | 画面上カテゴリ内で、カーソルを右に動かす | | |
| (+) | メニュー番号選択(2→3)増加 | (左)(右) 同時押し | 通常画面に戻る(メニューのどこからでも可能) |
| (-) | メニュー番号選択(3→2)減少 | | |

G-kit2.0セットアップ 機種、運用方法の設定

G-kitでの運営をするにあたり、まずメイン基盤LCDの『管理モード画面』に入り、運営方法と、設置したスロットのメーカーに対応した設定を行っていきます。

初回は、未設定状態で基盤にもスロットにも電源が入りますので、機種によっては必ずエラーが出ます。(故障ではありません。) エラーのまま、LCDで以下の設定を行いますと、次回電源ON時より設定が生き、通常動作します。

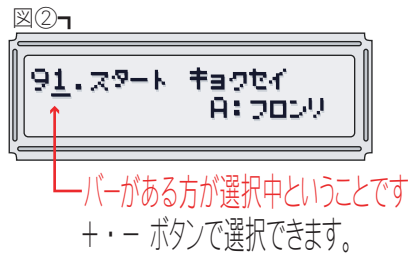
1 メイン基盤LCDで、『管理モード画面』を開く。



まず、G-kitとスロットが繋がっている、マルチタップをコンセントに接続します。その際もしスロットに電源が入らなければ、マルチタップでの接続状態を確認して頂き、再度コンセントに接続しなおして下さい。

電源を入れるとすぐに、左図①のようにLCD画面には『G-kit 2.0』と表示されますが、電源を入れる際にメイン基盤の (左) ボタンを押しっぱなしにしておきます。

すると、左図②のような画面が出てきます。これが、管理モード画面になります。管理モード画面のメニュー内訳は以下の通りです。



▼『管理モード』のメニュー内容

| メニュー番号 | メニュー表示 | 選択肢、動作内容 |
|--------|------------|---|
| 91 | スタート キョクセイ | A: セイロンリ B: フロント |
| 92 | ストップ キョクセイ | A: セイロンリ B: フロント |
| 93 | バンダー ショウ | Y E S N O |
| 94 | セレクト ショウ | Y E S N O |
| 98 | マスターリセット | 現行・月計・累計カウンタ及び全ての設定がリセットされます。(初期化ボタンです。取扱い注意) |

メニュー番号【98】のマスターリセットは、カウンタ値を含め、設定してあった全ての条件を初期状態にリセットするメニューです。スロット入れ換え時などに、前回のデータや設定を全てクリアしたい時にご利用下さい。

2 スロットのメーカー、G-kitの運用方法に合わせて設定を行う。

設置するスロットと運用方法に合わせて、以下のように設定を行って下さい。

※設定を間違えてもエラーにはなりません。スタートレバー・ストップボタンが使いにくくなります。

メニュー番号【91】と【92】でメーカーを決めます。

| | (91) スタート極性 | (92) ストップ極性 |
|----------------------|-------------|-------------|
| サミー・ロデオ・アリストクラート類の機種 | セイロンリ | セイロンリ |
| その他全般機種 | フロント | フロント |
| ベルコ&出ました!ハクション大魔王 | フロント | セイロンリ |

メニュー番号【93】と【94】で運用方法を決めます。

| | (93) バンダー仕様 | (94) セレクト仕様 |
|--------|-------------|-------------|
| バンダー運用 | YES | NO |
| 2WAY運用 | NO | YES |
| 現金運用 | NO | NO |

※メーカーによって異なります。

3 電源をつけ直す。

設定が終了したら、一度マルチタップをコンセントから抜き、再度コンセントに接続の上、設定通りに動作するかどうかを確認して下さい。『管理モード画面』での設定は以上です。

次に、『LCD基本メニュー画面』にて、クレジット増加値・払出し数値・ゲーム性選択などの基本設定を行っていきます。

LCD基本メニューの内訳 1

LCDの通常画面から、**左** **右** **+** **-** のいずれかのボタンを押すと、LCD基本メニューが表示されます。
 セットアップ時に設定を行う必要のあるメニュー部分（★**セットアップメニュー**と表記のもの）をまずご覧頂き、運用方法に合わせて設定をしていって下さい。

| メニュー番号 | メニュー表示 | 動作・効果 |
|--------|---------------------------|--|
| 1 | クレジット サービス | <p>押した回数分だけ、現在のコイン1枚の増加数に応じたクレジットが加算されていきます。クレジットは、LCD液晶の「C」のカウンタと、キャビネット外面のセグ部分の両方に、同じように表示されます。</p> <p>払出し数に達していると、ベンダー運用の場合は景品の払出しが行われます。2WAYの場合は、次回クレジット払出しが無いと払出しは起こりません。</p> <p>100円を読まなかった時や、テストプレイをする時などに手動操作として使用します。</p> |
| 2 | ケイヒン ハライダシ | <p>ベンダー運用の場合、景品（カプセルまたはDVD）の払出しが一回行われます。（クレジットが払出し数に達している事が条件） 2WAY・現金機運用の場合は、次回クレジット払出しが無いと払出しは起こりません。</p> <p>きちんと払出しが行われなかった時や、ベンダーの払出しのチェックを行う時などに手動操作として使用します。</p> |
| 3 | クレジット クリア | <p>現行のクレジットカウンタをクリアします。 通常画面の「C」のカウンタの部分と、キャビネット外面取り付けのセグ部分の数値が同時に0になります。 月計や累計のカウンタ部分には影響ありません。</p> |
| 4 | ゲツケイ クリア | <p>月計カウンタを全てリセットします。 →月計カウンタ【21】～【24】 現行のカウンタや累計カウンタには影響ありません。</p> |
| 11 | ¥100 クレジット ★セットアップメニュー | <p>現金機運用時の、100円投入の際の増加クレジット数の決定を行います。 0～99まで設定可能です。</p> |
| 12 | コイン クレジット ★セットアップメニュー | <p>2WAY・ベンダー運用時の、コイン投入の際の増加クレジット数の決定を行います。 0～99まで設定可能です。</p> |
| 13 | ケイヒン クレジット ★セットアップメニュー | <p>コイン及び景品払出し数の決定を行います。 0～9999まで設定可能です。</p> |
| 14 | ハライダシ ケッカ ★セットアップメニュー | <p>ゲーム性の設定をする部分です。</p> <p>「A:ツウジョウ」 設定した払出しクレジット数丁度で、カプセルまたはコインを払出します。 「C:キョウセイリセット」とは違い、投入した分のクレジット数は投入した分だけ残ります。</p> <p>「B:10クレジットノコス」 設定した払出しクレジット数よりプラス10枚をクリアすることで、カプセルまたはメダルを払出します。払出し後のクレジット数は、10枚+α残るので、ゲームの連続性が保てます。</p> <p>「C:キョウセイリセット」 カプセルまたはメダルを払い出すと、クレジット残数の多少に関わらずクレジットはゼロになり、続いて100円またはメダルを投入しなければゲームが続けられません。</p> |

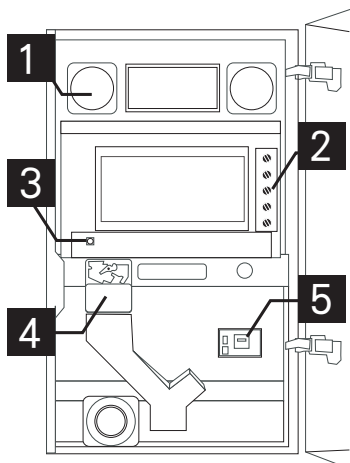
LCD基本メニューの内訳 2

- ◆メニュー番号【21】～【24】の月計カウンタは、基本メニュー【4】**ゲツケイクリア**でリセット出来ます。
- ◆メニュー番号【31】～【34】の累計カウンタは、『管理モード画面』（本書●ページ参照）の【98】**マスターリセット**でのみリセット可能です。※マスターリセットは、カウンタ以外の全ての設定も初期状態に戻ってしまいますので、取扱いにはご注意ください。

| メニュー番号 | メニュー表示 | 動作・効果 |
|--------|---|---|
| 15 | ガイブカウンタ1 ★セットアップメニュー ★外部デバイスが無い場合はAを選択 | LCDカウンタ以外の外部設置型カウンタの設定を行う部分です。 「A:ナシ」 特に何も接続していない時に選択して下さい。 「B:¥100IN」 100円の投入数を記録したい時に選択して下さい。 「C:サービス」 サービスボタンを押した回数を記録したい時に選択して下さい。 「D:ケイヒンOUT」 景品の払出し数を記録したい時に選択して下さい。 ※外部カウンタのリセット方法は、外部カウンタに依存します。 ※間違った選択をしてもエラーにはなりません。 ※外部カウンタは別売りです。 |
| 16 | ガイブカウンタ2 ★セットアップメニュー ★外部デバイスが無い場合はAを選択 | メニュー番号【15】のガイブカウンタと同じく、外部カウンタの設定を行えます。 外部カウンタは二つまで設置が可能です。 |
| 21 | カウンタ： ¥100IN (ゲツケイ) | 100円投入数の月計カウンタです。 |
| 22 | カウンタ： サービス (ゲツケイ) | サービスボタンを押した回数の月計カウンタです。 |
| 23 | カウンタ： コインOUT (ゲツケイ) | コインの払出し数の月計カウンタです。 ベンダー運用の時は動作しません。 |
| 24 | カウンタ： ケイヒンOUT (ゲツケイ) | 景品の払出し数の月計カウンタです。 2WAY・現金機運用の時は動作しません。 |
| 31 | カウンタ： ¥100IN (ルイケイ) | 100円投入数の累計カウンタです。 |
| 32 | カウンタ： サービス (ルイケイ) | サービスボタンを押した回数の累計カウンタです。 |
| 33 | カウンタ： コインOUT (ルイケイ) | コインの払出し数の累計カウンタです。 |
| 34 | カウンタ： ケイヒンOUT (ルイケイ) | 景品の払出し数の累計カウンタです。 |
| 99 | モドル | ⊕ ⊖ の同時押しで、メニュー画面から通常画面に戻ります。 運用時は、設定が終わったら必ずここから通常画面に戻して、動作させるようにして下さい。 通常画面に戻るには、Ⓛ Ⓡ ボタンの同時押しでも可能です。 |

実機内各部名称

本体内部ドア側



1 スピーカー
【各スピーカー全てにボリュームが取り付け
てあります。(P10参照)】

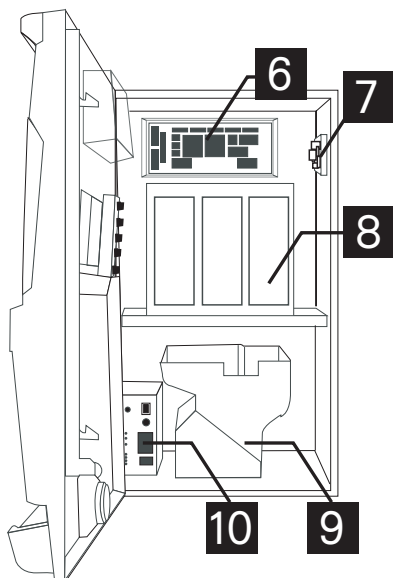
2 電球

3 リセットボタンor設定変更ボタン
【電源BOXに設定変更ボタンが無い場合はこの
ボタンで行ないます。通常時はリセットボタンの
役割をします。】

4 セレクター
【メダルの投入枚数などを感知する装置】

5 蛍光灯安定機

内部リール側



6 メイン基盤
【スロット各部を感知する装置。コネクタ類が多
く集まっています】

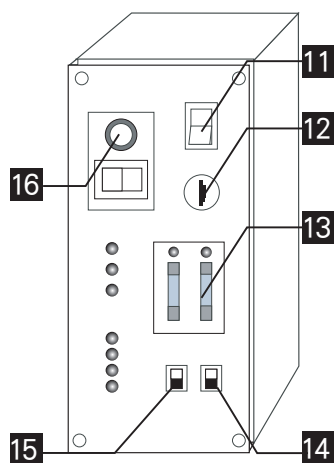
7 集中端子基盤

8 リール

9 ホッパー
【メダルを払出する装置。投入したメダルはこ
こに溜ります】

10 電源BOX
【電源のON・OFF、設定変更等を行ないます。】

電源BOX周り



11 電源スイッチ

12 設定キー差込口
【設定変更の際に使用します。(P11参照)】

13 ヒューズボックス
【このヒューズがきれていると電源は入りません】

14 自動精算切替スイッチ
【OFFにて使用してください(山佐機種はON)】

15 打ち止め切替スイッチ

16 リセットボタン
【エラー解除の際に使用します。】

※電源BOXに設定変更ボタンがある機種もあります。

※メーカー・機種によって配置・形状等は異なります。上図はサミー系機種を例としています。

エラー種類及び解除方法

各メーカー別、エラーコード表

| エラーの原因 | 表示 | メーカー | 解除方法 |
|---|------|-----------------|--|
| ホッパー内の遊戯メダル不足 ※「ホッパー」⇒P10・図⑨ | HE | サミー / アルゼ / IGT | ①ホッパー内に遊戯メダルを補充した後、リセットボタンを押す。 ※リセットボタン⇒P6・図③ or 電源BOX ②ホッパーから出ている配線を確認。 |
| | E-3 | 山佐 | |
| | E-2 | SANYO / ビスティ | |
| | F.2. | オリンピア | |
| | E004 | 大都技研 | |
| ホッパーの払出し口でメダルが詰まり、払出しが出来なくなった場合 | HJ | サミー / アルゼ / IGT | ①詰まった遊戯メダルを取り除いた後、リセットボタンを押す。 ②ホッパー付近の配線の確認。 |
| | F-1 | 山佐 | |
| | E-3 | SANYO / ビスティ | |
| | F.3. | オリンピア | |
| | E005 | 大都技研 | |
| セレクターを通常通りメダルが通過しなかった場合 ※「セレクター」⇒P6・図④ | HE | サミー / アルゼ / IGT | ①セレクター内に詰まったメダルやゴミ等を取り除き、リセットボタンを押す。 ②セレクターから出ている配線の確認。 |
| | E-3 | 山佐 | |
| | E-2 | SANYO / ビスティ | |
| | F.2. | オリンピア | |
| | E004 | 大都技研 | |

各メーカー別、エラーコード表

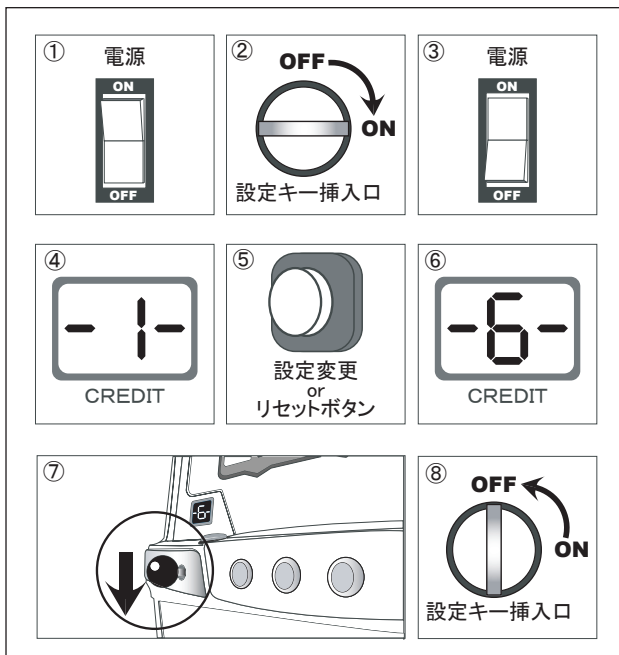
| エラーの種類 | 原因 | 解除方法 |
|-----------------------|--|--|
| ボーナス終了後、プレイが出来ない | BIGボーナス終了時に打ち止め切り替えスイッチ・自動清算スイッチがONになっている場合 | 自動清算切り替えスイッチ・もしくは自動打ち止め切り替えスイッチを現状の物とは逆の方へ切り替え、設定変更を行う |
| 電源が入らない | 電源BOXの配線が抜けている場合。 電源BOXから出ている基盤への配線が抜けている場合 | 自動清算切り替えスイッチ・もしくは自動打ち止め切り替えスイッチを現状の物とは逆の方へ切り替え、設定変更を行う |
| レバー・ボタン等が反応しない | レバー・ボタン等のコネクタが基盤にささっていない | 電源OFFの状態で、各種コネクタを差込み直す |
| リールが回らない | 配線が絡んでいるか、コネクタがささっていない | 電源OFFの状態でリールのコネクタを付け直す |
| 設定変更が出来ない | 設定変更が正しく行われていない場合 設定キーがちゃんと回っていない | 再度、正しく設定変更し直す |
| 4thリールまたはテトラリールの反応が無い | 4thリールまたはテトラリールから基盤へ繋がる配線が抜けている、もしくはズれている場合 | 4thリールまたはテトラリール付近のコネクタを差込み直す |
| 液晶が映らない | 液晶から出ている配線がささっていない | 液晶付近のコネクタ点検と配線確認 |

※他のエラーは設定変更で解除できます。

※エラー解除出来ない場合は、エラーの原因が取り除かれていない為です。

※**運送中、どうしてもコネクタが外れる場合がございますので、お手数おかけ致しますが一度ご確認をお願いします。**

設定変更の方法



- ① 電源スイッチをOFFにする。
- ② 設定キーを入れ右へ (ON) 一杯に回す。
- ③ 電源スイッチをONにする。
- ④ 現在の設定値がCREDITに表示される。
- ⑤ 電源BOX or 実機内部ドア側についているリセットボタン又は設定変更ボタンを押し、設定値を変える。(実機正面のCREDIT表示が1~6に変わります。)
- ⑥ 希望の設定値 (1~6) のところで止める。
- ⑦ スタートレバーを1回叩く。
- ⑧ 設定キーをOFFの状態に戻す。(電源は入ったまま)
デジタル表示 (1~6) が消えたら設定完了です。

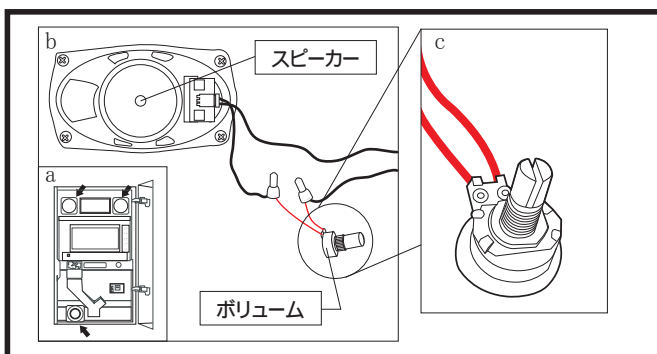
※上記の操作で設定変更ができます。
必ず上記の通りに行うようにしてください。
どこかの部分を省略すると設定変更は完了いたしません。

※遊戯ができない・メダルが入らない等の場合、
設定キーがONになっている可能性が高いです。

※上図は設定値を「6」にした場合です。

※山佐の場合は設定変更後、一度電源をOFFにし、再度電源を入れて下さい。

音量調節の仕方



音量は実機内部のドア側にあるスピーカー(左図a・b)の配線を辿っていきまるとネジの様な器具(左図c、赤い配線が2本繋がっています {ポリウム})が付いています。これの先端(つまみ)を左右に回して頂くと(左図c)細かい音量調節が可能です。(時計回りに回すと音が小さくなります)

また消音はスピーカーから出ている配線を辿っていくとコネクター(配線の先端部分 {白色})がありますので、そちらを外すと完全に消音になります。

スロットの入れ替え方法

! 取り付け作業の際は、必ず電源をOFFにしてコンセントを抜いた状態で行なって下さい。

1. スロットの内部からキャビネットに打ち込まれている、飛び出し防止用のネジをドライバーで外します。

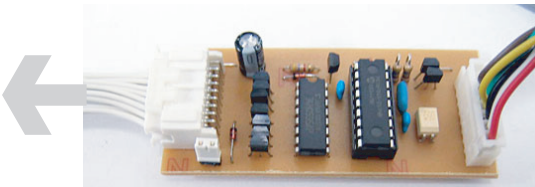


スロットの扉を開けると、スロット内部から上下に2つずつネジが取り付けられています。中の基盤にご注意頂きながら、ドライバーなどでネジを取り外してください。

2. G-kitメイン基盤からスロットに繋がっている二つの基盤、【オートプレイ基盤】と【ホッパー側基盤】をそれぞれ外していきます。

オートプレイ基盤の外し方

至
20
芯
ハ
ー
ネ
ス



▲オートプレイ基盤 (全メーカー共通)

G-kitのメイン基盤 (※P5参照) から、設置しているスロットのリール窓下辺りへ繋がっている基盤が『オートプレイ基盤』となります。

『ボンバーマンビクトリー』『夢夢ワールドDX』『桜花大戦』などに代表される、G-kit規格外の商品は、汎用接続として弊社の方で特殊な接続を施しております。汎用接続の商品を入れ換え、取り付けされる際は、下記青文字の部分に沿って作業を行ってください。本説明書でもご不明な点がございましたら、お手数ですがお電話にてご連絡頂けますようお願い致します。

汎用接続メーカー → ビスティ・パイオニア・北電子。他、上記スロットなど。

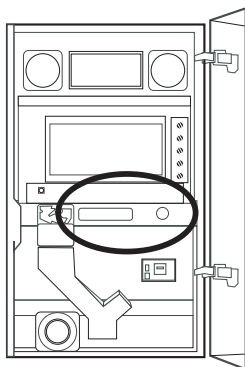
実機のドア側に、大きな帯状のハーネスがついた基盤があります。これが『オートプレイアダプタ』となります。オートプレイアダプタは、メーカー専用のものが必要になりますのでご注意ください。弊社提供のスロットをご使用の場合、¥4,200にて専用アダプタをお送りできます。(※消費税・送料別)

オートプレイアダプタとオートプレイ基盤の間には、20本ほど束になった白いハーネス『20芯ハーネス』が接続しております。(こちらは全メーカー共通です)

⇒違うメーカーのスロットを入れ換える際は、スロットとオートプレイアダプタをセット状態にし、20芯ハーネスと、オートプレイアダプタを分離するように取り外します。

⇒同じメーカーのスロット同士を入れ換える際には、オートプレイアダプタと20芯ハーネスをセット状態にし、オートプレイアダプタ自体をスロットから取り外してください。

⇒汎用接続のスロットを入れ換える際は、20芯ハーネスとオートプレイ基盤との間の、の部分で分離するようにしてください。



▲オートプレイアダプタ接続位置
(※スロット扉裏側図)



▲オートプレイアダプタ
(上写真はザミーA専用)

入れ換えるスロットのメーカー毎に、専用のものが必要になります。

入れ換えるスロットのメーカーが同じものであれば、そのまま転用できますので、スロットから切り離してください。

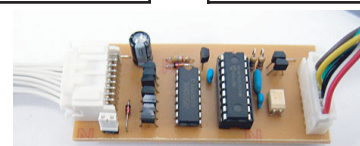
入れ換えるスロットのメーカーが違う場合は、スロットに繋がったままにし、20芯ハーネスと切り離してください。



▲20芯ハーネス (全メーカー共通)

入れ換えるスロットのメーカーが違う場合は、オートプレイアダプタ(←)と切り離す必要があります。

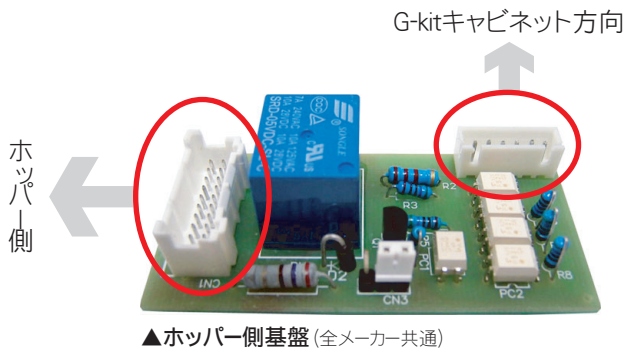
汎用接続のスロットから他のメーカーへ入れ換える場合は、オートプレイ基盤(↓)と切り離してください。接続が複雑に見えますが、20芯ハーネスは一箇所にしただけですので注意してご覧くださいませ。



▲オートプレイ基盤 (全メーカー共通)

→次のページへ

ホッパー側基盤の取り外し方



G-kitメイン基盤から、設置しているスロットのホッパーへ繋がっている基盤が『ホッパー側基盤』となります。

『バンパーマンピクトリー』『夢夢ワールドDX』『サクラ大戦』などに代表される、G-kit規格外の商品は、汎用接続として弊社の方で特殊な接続を施しております。汎用接続の商品を入れ換え、取り付けされる際は、下記青色の文字の部分に沿って作業を行ってください。本説明書でもご不明な点がございましたら、お手数ですがお電話にてご連絡頂けますようお願い致します。

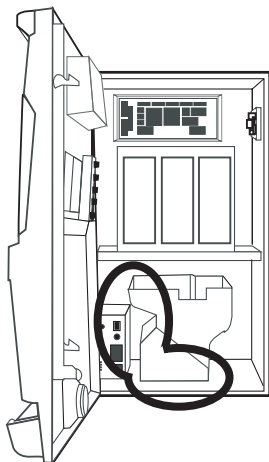
汎用接続メーカー ⇒ ビスティ・パイオニア・北電子。他、上記スロットなど。

ホッパー側基盤の、箱状の部品の隣から伸びる配線が、メーカー専用の『ホッパー側ハーネス』となります。ホッパー側ハーネスは、メーカー専用のものが必要になりますのでご注意ください。弊社提供のスロットをご使用の場合、¥4,200にて専用ハーネスをお送りできます。(※消費税・送料別)

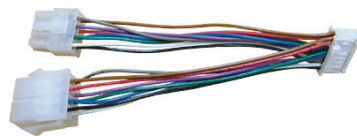
⇒違うメーカーのスロットを入れ換える際は、ホッパー側ハーネスとホッパー側基盤との間を分離する形で取り外してください。

⇒同じメーカーのスロット同士を入れ換える際には、ホッパー側ハーネスとスロットとの間を分離する形で取り外してください。

⇒汎用接続のスロットを入れ換える際は、ホッパー側ハーネスとホッパー側基盤との間を分離する形で取り外してください。



▲ホッパー側基盤接続位置
(※電源BOX付近またはホッパー底裏面)

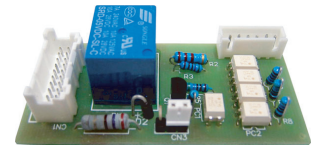


▲ホッパー側ハーネス
(写真はサミーA専用)

メーカー毎で、形や本数などが変わってきます。入れ換えるスロットのメーカー毎に、専用のものが必要になります。

入れ換えるスロットのメーカーが同じものであれば、そのまま転用できますので、電源BOXと切り離してください。

入れ換えるスロットのメーカーが違う場合は、電源BOXに繋がれたままにし、ホッパー側基盤と切り離してください。



▲ホッパー側基盤
(全メーカー共通)

汎用接続のスロットから他のメーカーへ入れ換える場合は、ホッパー側ハーネス(←)と切り離してください。



通常は、静電気避けの為、黒いビニールテープに巻かれていますので、ハーネスを取り外す際はテープを取り外して作業を行ってください。

⚠ 基盤は繊細ですので、静電気にご注意頂きますようお願い致します。

3. G-kitキャビネットからスロットを取り出し、新しいスロットを入れます。

各基盤のハーネスを全て外し終わりましたら、スロットをキャビネットから取り出してください。その後、新しく入れ換えるスロットを同じようにはめ込んでください。

⚠ スロットの取り出し、はめ込みの際には、各配線類が引っかからないようにご注意ください。

4. 新しいスロットに、【オートプレイ基盤】と【ホッパー側基盤】をそれぞれ接続していきます。

手順2で外していききました【オートプレイ基盤】と【ホッパー側基盤】を、新しく入れたスロットに接続していきます。手順2でも記述しております通り、新しいスロットの機種が、以前入っていたスロットのメーカーと違う場合には、専用の各ハーネス類が必要になります。

以下、各メーカー別のアダプタ・ハーネスの取り付け方をご参照ください。

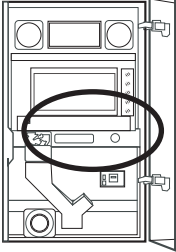
→次のページへ

オートプレイ基盤の接続方法

手順2にて取り外して頂いた【オートプレイ基盤】を、各メーカー専用のアダプタをご使用の上、新しいスロットに接続し直してください。メーカーによって、コネクタの形状と装着方法が若干変わって参りますので、ご不明な点がございましたら弊社までお電話頂ければ、ご案内させていただきますので、何卒宜しくお願い致します。

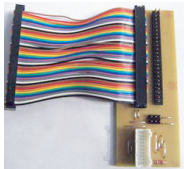
※弊社ホームページでは、各メーカー別の取り付け・取り外し方を写真付きでご案内しております。

スロット入れ換え方法 → <http://www.am-slot.com/irekae.html>




▲スロット扉側

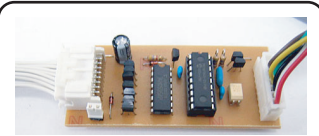
写真A



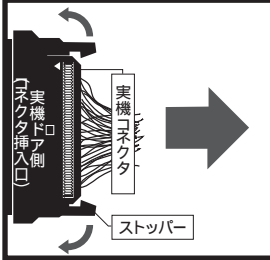
▲オートプレイアダプタ
(上写真はザミーA専用)
メーカー専用のアダプタが必要。



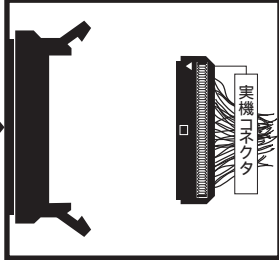
▲20芯ハーネス
(全メーカー共通)



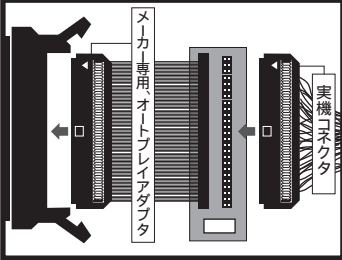
▲オートプレイ基盤
(全メーカー共通)



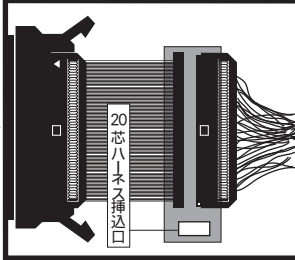
① コネクタの両端に付いているストッパーを外し、実機コネクタ(元々接続されているコネクタ)を手前に引いて、外してください。



② ①で取り外した実機コネクタとコネクタ挿入口の間に、メーカー専用のオートプレイアダプタを挟み込むように取り付けていきます。



③ コネクタ挿入口に、オートプレイアダプタを取り付けます。



④ オートプレイアダプタの、板状になっている部分の挿し口に、①で取り外して頂いた実機コネクタを取り付けます。その後、20芯ハーネス+オートプレイ基盤も取り付けてください。

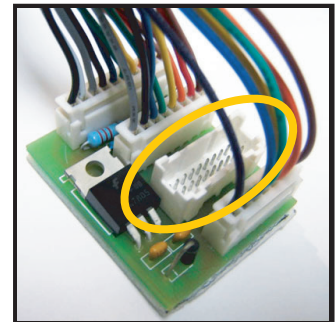
汎用接続の場合の取り付けについて

『ボンバーマンピクトリー』『夢夢ワールドDX』『サクラ大戦』『鬼浜爆走愚連隊』などや、その他パイオニア、北電子、ピスティなどのG-kit規格外のスロットを導入される場合、弊社で特殊な接続を施したスロットをお送りすることになります。

右の写真は、汎用接続の場合の『オートプレイアダプタ』となります。(上の写真Aの部分に当たります)各配線類が、スロットの扉側へ汎用接続されています。

一つ空いているコネクタの部分(右写真黄色の枠)に、20芯ハーネスが接続できるようになっています。

! メーカーの違う配線で誤った接続を行うと、故障の原因となります。G-kit規格外のスロット導入の際は、一度ご連絡くださいませ。

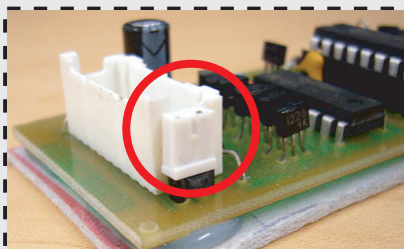


『鬼浜爆走愚連隊』を入れ換える際の注意

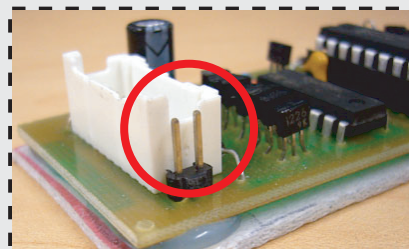
他の筐体からアビリティの『鬼浜爆走愚連隊』に入れ換えを行う際には、オートプレイ基盤に必ず写真Aのように、『ジャンパープラグ』を挿した状態にしてください。逆に、鬼浜爆走愚連隊から他の筐体に入れ換える場合には、写真Bのようにジャンパープラグが挿されていない状態にしてください。

※取り外したジャンパープラグは、鬼浜爆走愚連隊を導入する際に必要となりますので、大切に保管してください。

写真A: 鬼浜爆走愚連隊の場合



写真B: 鬼浜爆走愚連隊以外のスロット



ホッパー側基盤の接続方法

手順2 (P13)にて取り外して頂いた【ホッパー側基盤】を、各メーカー専用のハーネスをご使用の上、新しいスロットに接続し直してください。同じメーカーのスロットを入れ換える場合は、前のスロットのハーネスをそのままご利用の上、同じように接続してください。
※弊社でスロットをご購入頂く場合には、ホッパー側ハーネスをあらかじめ接続した状態でお送りさせていただきます。

違うメーカーのスロットをご自身で入れ換える場合は、本冊子とは別にお送りします『ホッパー側ハーネス取り付け方法』をご覧ください。

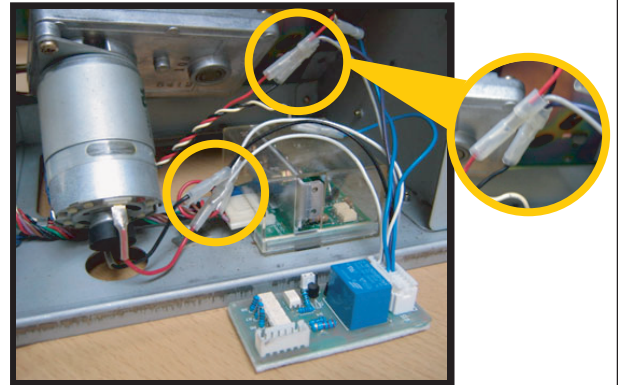
汎用接続の場合の取り付け方法

『ボンバーマンビクトリー』『夢夢ワールドDX』『サクラ大戦』『鬼浜爆走愚連隊』、その他バイオニア、北電子、ビステイなどのG-kit規格外のスロットを導入される場合、弊社で特殊な接続（※右写真の黄色丸枠部分）を施したスロットをお送りすることになります。

右の写真は、【銀座】の鬼浜爆走愚連隊のホッパー側基盤の接続例となります。汎用接続が必要となるスロットをG-kitにて導入される場合には、必ずこういった特殊接続を弊社にてさせて頂かなければなりませんので、一度ご連絡頂きたく存じます。



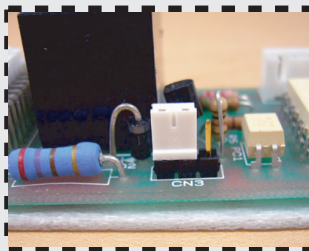
メーカーの違う配線で誤った接続を行うと、故障の原因となります。



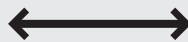
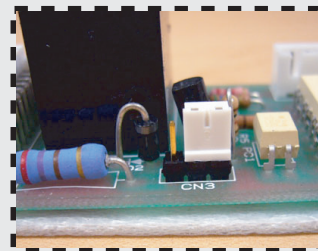
『サミーA筐体』を入れ換える際の注意

サミーAのスロットを入れ換える際は、ホッパー側基盤に付いているジャンパープラグの位置関係にご注意ください。サミーAのスロットを設置する場合は、写真Aのように、サミーA以外のスロットを設置する場合は、写真Bのように、ジャンパーピンを必ず挿し換えた上でご利用ください。きちんと挿し換えを行わないと、エラーが出る原因となります。

写真A: サミーA筐体のスロット導入時



写真B: サミーA以外のスロット導入時



5. 配線及びコネクタの接続が正しく出来たかをご確認頂き、再度G-kitの初期セットアップをやり直して頂くと、入れ換え作業終了となります。



噛み合わせが最後まで入りきっていない状態



コネクタの接続が正しく出来たかどうかの確認をされる際には、コネクタ類の『甘噛み状態』にご注意下さい。コネクタは、接合部に余白が生じないように、奥まできっちりとめ込んで下さい。（※上写真参照）

入れ換えられたスロットが、前回使用していたスロットと同じ筐体であっても、初期セットアップのページ（本書8・9ページ）を再度ご確認頂き、きちんと設定を行った上で稼働させて頂きますようお願い致します。

※同じメーカーでも、機種によっては設定が変わるものがございます。【例：サミー・ハクション大魔王】

G-KITに関する、よくあるQ&A

スロット本体にエラーが出た場合、まずは設定変更(強制リセット解除)をしてみてください。
それでもエラーが直らない場合はエラーの原因が取り除かれておりませんので、
下記Q&Aを参考にして対処してください。

※スロット側のエラーはP7以降を参照のうえ、対応してください。

※コネクタ、配線の抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

※下記試していただいても修復できない場合は、特殊エラー、部品の交換が必要の場合がございますので、別途お問い合わせください。

Q1:電源をつけたらホッパーエラーが表示されています。どうすればいいですか？

- 本体側のホッパーの配線がしっかりささっていない可能性があります。
一度配線を外して付け直してください。(配線がはまっていても一度外して付け直してください)

それでも直らなければ、ホッパー側基盤についているコネクタを一度外して、再度しっかりと差込みなおして、スロットのリセットボタンを押してください。

Q2:電源を入れても初動の1回転がしません。どうすればいいですか？

- まずは設定変更(強制リセット解除)をしてみてください。
それでもエラーが直らない場合、エラーの原因が取り除かれておりませんので、
下記Q&Aを参考にして対処してください。

※スロット側のエラーは11ページを参照のうえ、対応してください。

※コネクタ、配線の抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

※上記試していただいても修復できない場合は、特殊エラー、部品の交換が必要の場合がございますので、
別途お問い合わせください。

Q3:設定変更したいのですができません。どうすればいいですか？

- 設定変更画面になった状態で設定の変更が出来ない場合、スロットのストップボタンが押された状態になっているか、G-KITメイン基盤の運用モード設定スイッチの選定(P11参照)が間違っている可能性があります。
- ストップボタンがめり込んで押された状態になっている場合は部品の交換が必要になります。
- 設定が確定できない場合、スタートレバーの故障も考えられます。
- また設定変更画面にならない場合は、電源BOX(設定キー差込口)の故障が考えられます。

Q4:払い出しに設定したクレジットに到達してもカプセルベンダー回りません。故障ですか？

- 運用モード設定スイッチの選定間違いか、配線がしっかり差し込まれていないか、カプセルベンダーに電気がいっていないか、カプセルベンダーのモーターに問題がある可能性があります。
まずG-kitメイン基盤の運用モード設定(7ページ参照)の確認をしてください。

次にカプセルベンダーの配線を差込みなおしてください。
ベンダー制御基盤の緑のランプが二つ点灯しているかを確認してください。点灯していれば電気は通っております。

※それでも直らない場合はカプセルベンダーのモーターの故障が考えられます。

Q5:カプセルベンダーからカプセルが出続けます。故障ですか？

- カプセルの払い出しを感知するセンサーに当たらずに、カプセルが落ちている可能性があります。
(そのためカプセル払い出しの信号が出ずにカプセルが出続けエラーになります)

その場合、カプセルベンダーの上の穴からベンダーを覗き込むと、ベンダーの中にセンサー(銀色の針金)があります。
そのセンサーが下を向いている可能性があります。センサーをできるだけ上に向かせてください。

カプセルベンダーの枠板は鋭利な素材でできておりますので、怪我には注意し、軍手を着用してセンサーの確認をしてください。

Q6: 100円を投入してもおつり口に落ちてくるのですが?

- まず100円シューターのセンサー(100円シューターの1番下に軽いL時の針金があります。)を触り、クレジットが上がるかを確認してください。

クレジットがあがる場合、100円シューターを正面から見て右側の金色のハンマーの形をしたものを上下に動かして、接触が良い位置にして固定してください。

Q7: 100円玉はキャッシュボックスに落ちるのですが、クレジットがあがりません。故障ですか?

- 100円シューターのセンサーの接触不良が考えられます。100円シューターのセンサー触ってクレジットがあがるかを確認してください。(100円シューターの1番下に軽いL時の針金があります。)

それでもクレジットがあがらない場合、100円シューターについている配線(黄色と黒色、青色、緑色)を全て抜いて差し直してください。

Q8: データカウンターを付けているのですが回転数をカウントしません。どうしてですか?

- スロットの集中端子基盤にデータカウンターのコネクタがしっかり差し込まれていない可能性があります。集中端子基盤の説明書を参照のうえ、コネクタを差し込み直してください。

Q9: データカウンターの電源が入りません。どうしてですか?

- データカウンターはスロットとは別に電源をとっております。そのためデータカウンターの電源コードが外れている可能性がありますので、電源コードが差し込まれているかを確認してください。

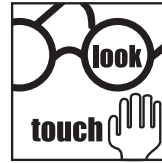
それでも治らない場合、データカウンター全体のコネクタがしっかりと差し込まれているかを確認してください。コネクタはしっかり差し込まれているように見えて差し込まれていないことがよくあります。

店舗販売

営業時間

10:00~18:30 (販売終了)
~19:00 (店舗閉店)

土・日・祝日も営業!



懐かしい台から最新機種など、常時在庫1980台が、お客様をお待ちしております。
もちろん、試し打ちもできます!ご自分で見て触って、お選び下さい!! スタッフ一同、お待ち致しております。

各種グッズあります!!

■各種部品を販売しております!

常時、多数の部品を取り扱っております。機種毎の部品から電球やデータカウンターなどを、幅広くストックしておりますので、お気軽にお越し下さい!

■人気パチスロ機のグッズも取り揃えております!

最新・人気のパチスログッズも多数取り揃えております。
ライター、タオル、キーホルダーなどございますので、是非ご利用下さいませ!

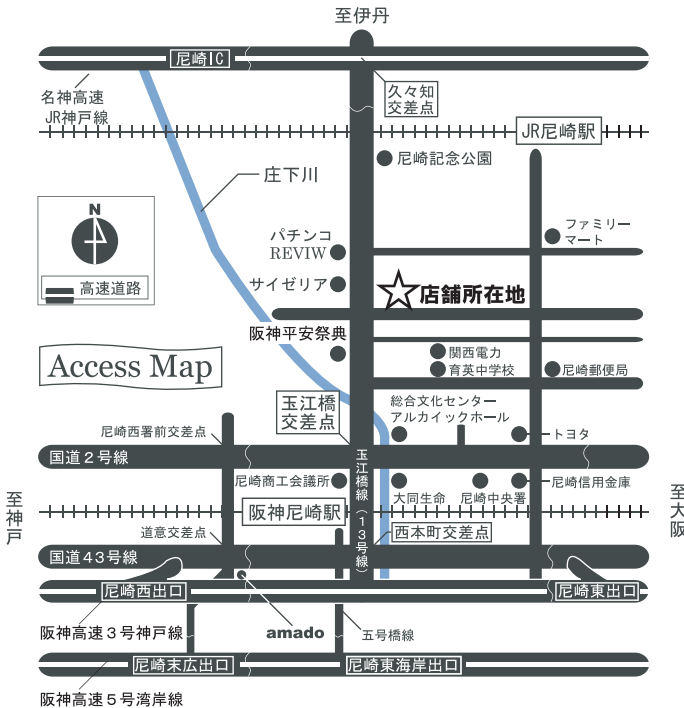
店舗案内

〒660-0805

兵庫県尼崎市西長洲町2丁目14-14

TEL:06-4868-5380 FAX:06-4868-5381

阪神尼崎駅で下車して頂いて、13号線沿いに北へ徒歩5分。
平安祭典のある交差点を右折してすぐになります。



それではこの他、何か分からない事等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。
スタッフ一同、心よりお待ちしております。

株式会社 ビッグソリューション

兵庫県尼崎市西長洲町2丁目14-14
TEL:06-4868-5380 FAX:06-4868-5381

WEB本店ホームページ: www.big-slot.com

アミューズホームページ: www.am-slot.com

楽天市場店ホームページ: www.rakuten.co.jp/slot

メール: info@big-slot.com